



唯一無二

記事内容は執筆者個人の見解であり、すべての方への有効性は保証できません。

# スクールソーシャルワーカーだより 59

## 自分 競争倍率 二億倍

生物という学問には、法則がありません。コロナウイルスも含めた生物は個体差が大きく、必ずしも同じ現象を起こさないからです。その故に、ある現象の原因について「仮説」を考え、実験で八割以上の確率で同じ事が起きると、その仮説は正しいと言われますが、それでも法則とは言いません。

☆

さて、ヒトでは、一個の卵子に、二億もの精子の内のただ一個が受精します。すべての人は、きょうだいになる可能性がある二億の精子との競争を勝ち抜いて生まれて来たのです。

その、一個の受精卵が二個、四個、八個と分裂を繰り返し、最終的には百二十兆とも言われる細胞の集合体になり、誕生する。この繰り返しは、数百万年前から同じです。

そうして生まれた『自分』と言う存在は、宇宙百五十億年の歴史の中に、たった一人、『あなた』しかいません。そのあなたが、同じく唯一無二の人との関係をどうするか、どう生きるか、それを日々の中で決めながら生きていくのです。

★

生まれ、老いて、病<sup>やまい</sup>を得、そして死に至る。免れる事が出来ない「生老病死」。これが法則かも知れません。

途中、大きな病になることもあります。治療法として臓器移植があります。ドナーの臓器が自分的一部分になります。

では、人生に疲れたわたしに、『わたし』を移植出来るのでしょうか。

そんな訳がありません。どんなに疲れ果ても、生まれなかった二億もの精子のため、百二十兆もの全身の細胞のために生き抜く、より良く生きる責任があるとは思いませんか。

☆☆

子どもを支援する中で、その保護者さんが自分の育て方への自信を失くされている事があります。

子どもさんが自分の思い通りにならない事が続くと、育て方の問題だと勘違いされています。

そのような思いで相談したママ友から、「こうしたらうまく行く」と助言され、かえって「自分のやり方が間違っていた」と思われる方も少なくありません。

そんな事ありませんよ。

人は唯一無二。前例のない存在ですから、育ち方も唯一無二です。正解がないのが人生ですから、育ち方・育て方に間違いも、正しいもないのです。

育て方が悪い、そう感じてしまったあなた。その考え方・感じ方に問題がありそうです。

まず、自分と言う特別な存在を認めるところから始まる、それがカウンセリングです。行き詰った時、思い出してください。自分らしく生きるには、自分に気付く必要があります、そのための助言であり、カウンセリングがあるという事を。

